

●第24回日本拳法高校東海大会 6月15日(日)

露橋スポーツセンター柔道場で開催。第59回全高校選手権、全日本総合選手権及び、第12回都道府県大会の予選を兼ね、男子個人出場者は45名。女子は20名が出場。団体戦は男女共にリーグ戦で行われ、男子10チームがA・Bのリーグで試合が行われ、女子は4チームが出場した。試合は個人戦から行われ、男子個人決勝は、谷祥希選手(桜丘)対芳賀ビラル海選手(桜丘)が共に押さえ技でコート決勝を制止決勝に臨んだ。結果は谷選手が押さえ面突二本を決め勝利した。女子は、河野瑞希(桜丘)と岡本敦美(藤ノ花女子)の対戦で河野が面突きを先取、二本目は岡本が面突きを決めたが、河野が面を決め優勝した。

団体男子決勝はAコート全勝の豊橋工業対Bコート全勝の桜丘Bの対戦で先鋒、中堅が引き分け、大将戦を制した桜丘Bが優勝。女子も桜丘が優勝に輝いた。



男子・女子団体戦及び、個人戦共に優勝を果たした桜丘高校。

【男子個人戦】

- 優勝 勝谷 祥希(桜丘高校)
- 準優勝 芳賀ビラル海(桜丘高校)
- 三位 萩原 健(桜丘高校)
- 三位 藤原 翔(豊橋工業高校)

【男子団体戦】

- 優勝 桜丘高校Bチーム
- 準優勝 豊橋工業高校チーム
- 三位 桜丘高校Aチーム

【女子個人戦】

- 優勝 河野 瑞希(桜丘高校)
- 準優勝 岡本 敦美(藤ノ花女子高校)
- 三位 佐藤 千夏(桜丘高校)
- 三位 中野由可里(藤ノ花女子高校)

【女子団体戦】

- 優勝 桜丘高校チーム
- 準優勝 藤ノ花女子高校Aチーム
- 三位 藤ノ花女子高校Bチーム